

子宮頸がんワクチンについて

小学6年から高校1年までの女子、国からの接種案内が届いていなかった1997年4月2日～2007年4月1日までに出生された女性も定期接種(公費で接種可能)の対象となっています。2023年4月から9価子宮頸がんワクチン(シルガード9®)が定期接種に加わりました。今までの2価/4価のワクチンは子宮頸がんの原因を50～70%防ぎますが、9価ワクチンは80～90%防ぐことが研究で示されています。

今まで2価/4価で接種途中の場合でも9価ワクチンに切り替えることができます。

★当院では2023年5月から、子宮頸がんワクチンを9価のシルガード9®に全面的に切り替えます。

聖隷佐倉市民病院

小児科スタッフ

2023年4月